

10月から急に寒くなり、すっかり秋になりましたね。コロナの感染状況も10月は落ち着いており、保育園でもみんなそろってお散歩に行けることが多くなりました。食欲の秋、運動の秋、行楽の秋…体調や感染対策に気を付けながら、秋を楽しみましょうね。

10月の感染状況

- ・ヘルパンギーナ…6名
- ・手足口病 …3名
- ・感染性胃腸炎 …6名

9月から引き続き、手足口病やヘルパンギーナなどの夏風邪が警報レベルで大阪でも流行しています。

これからインフルエンザや感染性胃腸炎などが流行する季節となります。昨年は当園でインフルエンザに罹患した児がいなかったため、発生すると今年は大流行する可能性もあります。インフルワクチンは計画的に接種しましょう。

※今年も当園職員は全員12月前半までにインフルエンザワクチンの接種を終える予定にしています。コロナワクチンも全職員接種をしています。

※感染症罹患の場合は、登園許可証明書か登園届のどちらが必要かご確認の上、提出してください。

医師の登園許可が出て、本人の体調が十分に回復していない時や、機嫌不良のとき、食事が十分に摂る事ができていない時は登園を控え、ゆっくり安静にしてくださいね。

症状がまだ持続している場合は、他園児への感染リスクも高まりますので、ご協力をお願いいたします。

11月9日は内科健診です

13:30から一時保育室で行います。出来る限り欠席されないようにしてください。全員が終わるのは15時を過ぎる可能性もあります。お迎え時間が早い方は優先的に行っていただきますのでご連絡ください。

11月12日は「皮膚の日」

これからの季節は、空気が乾燥し、皮膚が乾燥しかゆくなったりと乾燥肌が気になります。タオルでゴシゴシと強くこすらず、お風呂上がりには保湿クリームを塗りましょう。

肌が乾燥している場合は、保育中の掻痒感を防ぐためにも朝の登園前にも保湿をよろしく願います。

11月8日は「いい歯の日」

自分でみがける子でも、最後はきちんと仕上げみがきをしてあげましょう。保育園では幼児は直後のうがい、乳児はお茶でしっかり飲んで口内の残渣をなくすことを実施しています。

2歳からはおうちでうがいができるように、少しづつ練習していきましょう。

10月に行った保健指導

幼児クラスへの目のお話し&視力検査

10月10日は眼の愛護デーだったため、目の役割や目が悪くならないように気を付けないといけないことをお話ししました。個別で視力検査も行いました。保育園での検査のため実際の視力との誤差が出る場合もありますが、弱視・近視・乱視等の早期発見にも繋がります。

みんな上手に検査を行うことができました。

(当日欠席だった方はまた後日行いますね)



にじぐみへの初めての保健指導 くばい菌について&手洗い指導>

手袋シアターやポスターを用いて手を洗わなかったらどうなるかというお話をしました。

ばい菌が身体に入ったらどうなる?と聞くと「おなかがいなくなるー」「おかぜひいちゃうー」などしっかりと話しを聞いて返答してくれました!

手洗い手順の確認をして一人一人手洗いチェック!いつもは石鹸をつけない子や一瞬で終わってしまう子も、とても丁寧に上手に行い、後日も「手洗いしっかりしてるよー」と報告してくれてこちらもとても嬉しいです!

継続できるようにしていきたいですね!



今後も幼児クラスはブラックライトで手洗いチェックを行う予定にしています!手洗いチェッカーというローションを手に付けてばい菌に見立てます。皮膚に問題がないかパッチテストをしてから行いたいと思いますので、また行う時はお知らせいたします。